

■新技術セッションの状況

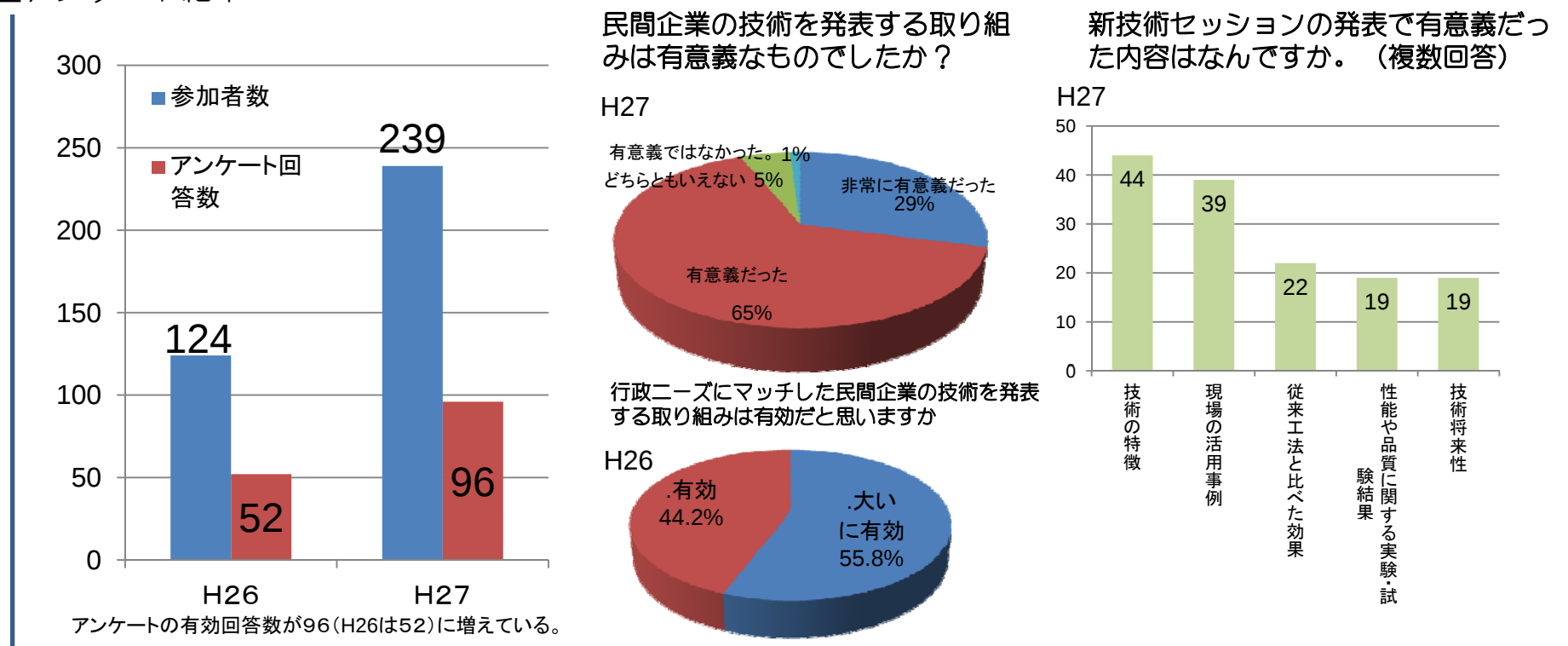
今年度より、募集テーマを大括りにした結果、発表数が14（H26は8）に増えました。

参加人数は239名（H26は124）と倍増しました。

各技術発表後の質疑応答では、北海道開発局・コンサルタント・建設業から、各々の立場に応じた設計や施工に関する具体的な質問があり、課題解決やニーズに応じた活用が期待される開催となった。

また、質疑応答の時間以外に、発表者に質問している状況が見られた。

■アンケート結果



■今後の検討

- ・発表した技術に関して、発表時の質疑応答以外にも意見交換を出来る場を検討する。
- ・次年度発表される方に対し、「技術の特徴」や「現場の活用事例」のニーズが高いことをお知らせする。